



ふゆ ひろ
冬にコロナを広げないために

きおん さ ゆき ふ きせつ
気温が下がる、雪が降る季節になりました。

へや なか だんぼう まど し かつどう ふえ
部屋の中で暖房とつけて、窓を閉めた活動が増えます。

しゃかい けいざい かつどう ふ ひろ き
また、社会の経済活動も増えます。コロナが広がらないために、気をつけましょう。

へん こう
(変更がありました)

ねん がつ にち
2021年11月19日

ほっ かい どう
北海道

ほっかいどう
北海道に
みな
いる皆さま

- ◆「3密に気をつける。(空気を入れかえる、たくさん人が集まる所に行かない、近くで話さない)」
- ◆マスクをつける、手を洗う・アルコールなどで消毒する。
- ※「部屋の空気を入れ換える」など部屋の中でもコロナが広がらないように気をつける。



で
出かける
とき
時は

- ◆発熱や咳など体調が悪い時は出かける。



レストランに
い
行く時は

- ◆レストランに行く時は、北海道が認めたお店、コロナが広がらないように気をつけているお店を選ぶ。時間は短く、お酒は飲み過ぎない、大きな声を出さない、話す時はマスクを着ける。
- ※たくさんの人と一緒に食べたり、飲んだりする時は、特に気をつける。



じぎょうしゃ
事業者
みな
の皆さま

- ◆業種別の決まりを確認し、コロナが広がらないように気をつける。
- ※職場では、「休憩をする部屋」、「タバコを吸うための部屋」でコロナが広がらないように気をつける。
- ◆レストランなどは、コロナが広がらないように気をつけていることが分かる、北海道からの認証をもらう。



がっこう
学校

- ◆学校では、衛生管理マニュアルを見て、学校での活動でコロナが広がらないように気をつける。



ひら
イベントを開く
とき
時は

なんにん はい
○何人まで入れるか※1
にん しゅうよう にんずう いない おお ほう
5,000人か収容できる人数の50%以内のどちらか大きい方

しゅうようりつ
○収容率※1
いない おお こえ だ せき とき ひと てきせつ きより お
[100%以内] 大きな声を出さない (席がない時は人と適切な距離を置くこと)
いない おお こえ だ せき とき ひと じゅうぶん きより お
[50%以内] 大きな声を出す※2 (席がない時は人と十分な距離を置くこと)

ひろ
〈コロナが広がらないための安全計画※3〉

がつ にち もくようび うけつけ はじ
11月25日(木曜日)から受付を始めます

なんにん
○何人まで
しゅうようてんいん
収容定員まで

しゅうようりつ
○収容率
いない
100%以内

ひら とき せいげん ほっかいどう み きんきゅう じたい そち えんぼうし じゅうてんそち
※イベントを開く時の制限については、北海道のホームページをご覧ください。(緊急事態措置やまん延防止など、重点措置をする
はっぴょう ばあい ひろ そち ないよう べつ き
ことが発表された場合は、コロナがどれくらい広がっているかによって、措置の内容を別で決めます)

なんにん はい しゅうようりつ ちい げんど りょうほう き み ひつよう
※1 何人までは入れるかと収容率でどちらか小さいほうを限度にする(両方の決まりを満たす必要がある)

おお こえ きやく ふつう おお こえ なんかい つづ こえ だ おお こえ だ と おお
※2 大きな声は「お客さんが普通よりも大きな声で何回も続けて声を出すこと」のこと。大きな声を出すことを止めないか、大きな
こえ だ じゅんび
声を出さないように準備されていないイベントのこと。

ひろ
※3 コロナが広がらないための安全計画では、イベントを開く時に必要なコロナが広がらないために気をつけることを確実に
あんぜん けいかく ひら とき ひつよう ひろ き かくじつ おこな
行うため、イベントでどのように気をつけるかについての内容を具体的に書く(参加する人数が5,000人より多くて、収容率50%
き ないよう ぐたいてき か さんか にんずう にん おお しゅうようりつ
より多いイベントが対象となる。イベントが開かれる2週間前までには提出する必要がある。
おお ひら たいしゅう ひら しゅうかんまえ ていしゅつ ひつよう

ひら とき ぎょうしゅべつ き まも くに せつしよくかくにん つ
●イベントを開く時は、業種別の決まりを守ること。国の接触確認アプリ(COCOA)を使ったり、
さんか ひと なまえ つく
参加した人の名前リストを作ったりする。

北海道は市町村や関係団体と一緒に、コロナが広がらないために取り組みます

コロナを広げないために気をつけること

- (1) コロナになったら分かったら、すぐに対応する。
 - 誰からコロナがうつったか分かるように調べる。
 - 集団でコロナが広がった時は、急いで対応する。(コロナが広がった場所の対策本部をすぐに準備する、広域支援チームをすぐ作る)
- (2) コロナが広がらないために気をつけることを意識される。
 - 部屋の中での活動や人と集まって食事をするが多くなるため、コロナが広がらないために気をつける基本的なことを意識される。
 - 忘年会、クリスマス、年末年始など、季節的なイベントをする時に気をつけることを意識させる。
 - 漫画やイラストなどを使って、若者に気をつけることを意識させる。
 - 地域でどれくらいコロナが広がっているかに合わせて、意識される。

病院はコロナになった人の治療(手当をすること)ができるように準備する

- コロナが広がった時のために新しい方針を作る。
- 「準備しておかないといけない病気の人のためのベッドの数」「保健所・地域の医療機関の体制」を考えた「保健・医療提供体制確保計画」を作る。
- 新しい方針や計画を考えた医療提供体制の準備をする。

ワクチン接種(注射)をすすめる

- 若い人もワクチン接種をするようにすすめる。
- ワクチン接種をした後の効果などについて情報を広める。
- 3回目のワクチン接種をするために向けた市町村への支援する。

毎日の生活が普通に戻るために取り組むこと

- レストランなどに北海道の認証をもらうようにすすめる。
- 国と協力して、技術実証などを利用して技術的な問題などを解決する。